



ミュージアム

から出かけよう!

2015. 7.25-11.29

お問合せ:茅野市美術館(茅野市民館内)
Tel. 0266-82-8222

主催:茅野市ミュージアム活性化推進委員会

※茅野市ミュージアム活性化事業は文化庁「平成27年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の補助事業です。

茅野市ミュージアム活性化事業

茅野市内6館のミュージアムによる連携事業です。
2015年度テーマ「ミュージアムから出かけよう」
<http://www.chinoshiminkan.jp/chino-museum/>



◆ちのミュージアム・スタンプラリー

6館中3館のスタンプを集めると、特製てぬぐいをプレゼント。
チケット購入時にスタンプを押印いたします。参加は一人一回まで。プレゼントは数に限りがございます。休館日は各館により異なりますので、ご注意ください。 ※期間を過ぎてのスタンプやプレゼントはできません。

2015年7月25日[土]~11月29日[日]

◆ちのミュージアム・インフォメーション

手描きの地図とともに各館の情報を紹介しています。

2015年7月25日[土]~11月29日[日]

9:00~22:00(火曜日休館)

会場:茅野市民館イベントスペース、ロビー
観覧料:無料

◆茅野市ミュージアム・コンシェルジュ講座

講師:山根宏文(松本大学観光ホスピタリティ学科教授)

定員:35名(先着・要事前申込み) 料金:無料

観光事業に携わる方、まちおこしに興味のある方を対象とした講座です。茅野市内のミュージアムをバスで巡ります。

2015年10月1日[木] 9:30~16:00予定

集合・解散:茅野市民館

※詳細はお問合せください。

◆ちのミュージアム・ピクニック

定員:35名(先着・要事前申込み) 料金:無料

全3回(各9:30~15:30予定)で茅野市内6館のミュージアムをバスで巡ります。お弁当をご持参ください。

2015年10月10日[土] 会場:茅野市美術館、豊科高原美術館

2015年10月18日[日] 会場:尖石縄文考古館、康耀堂美術館

2015年10月24日[土] 会場:八ヶ岳総合博物館、神長官守矢史料館

集合・解散:茅野市役所

※1回のみ参加可。詳細はお問合せください。

◆シンポジウム

出演:酒井忠康(世田谷美術館館長)、藤森照信(建築史家・建築家)他

2015年11月1日[日] 14:00開始

会場:茅野市民館マルチホール 料金:無料

※詳細はお問合せください。

ワークショップ&講座が大集合!

茅野のミュージアムを体験しませんか?

会場:茅野市民館イベントスペース 他 (JR茅野駅東口直結)

料金:無料(要事前申込み) お申込み・お問合せ:茅野市美術館(茅野市民館内) Tel. 0266-82-8222



茅野市八ヶ岳総合博物館

ヒコーキをつかって飛ばそう 8.5 WED 10:30~12:00

ビニール袋の胴体に、紙の翼をつけてヒコーキをつくれます。茅野市民館の中庭(雨天の場合はロビー)で、みんなで飛ばしましょう。
10m以上、飛ばせたらリスの缶バッジをプレゼント。

講師:若宮崇令(茅野市八ヶ岳総合博物館館長)
アシスタント:茅野市八ヶ岳総合博物館市民研究員
NPO法人サポートC 美遊com.
(茅野市美術館サポーター)
定員:20名(先着、小学3年生以下は保護者同伴)



2014年度の様子



茅野市神長官守矢史料館 豊科高原美術館 矢崎虎夫記念館

茅野市民館周辺を歩こう 8.22 SAT 10:00~12:00

茅野市民館周辺の守矢文書に見られる史跡などをご案内します。あわせて矢崎虎夫の野外彫刻を紹介後、原型を多く保管する宮川寒天蔵にて作品を鑑賞します。

講師:柳川英司(茅野市神長官守矢史料館学芸員)
前田忠史(茅野市美術館主任学芸員)
定員:20名(先着)



2014年度の様子



矢崎虎夫作品原型(宮川寒天蔵)



茅野市尖石縄文考古館 茅野市美術館 京都造形芸術大学附属康耀堂美術館

チョークで縄文 8.30 SUN 10:00~12:00

縄文の土器や土偶に表現されている文様をもとに、皆のイメージをつなげて、ひろげて、地面に大きな絵を描きましょう。
オリジナルの文様キーホルダーも作ります。

講師:山科哲(茅野市尖石縄文考古館学芸員)
太田智子(茅野市美術館学芸員)
梅木友香(京都造形芸術大学附属康耀堂美術館学芸員)
アシスタント:NPO法人サポートC 美遊com.
(茅野市美術館サポーター)
定員:20名(先着、小学3年生以下は保護者同伴)



2014年度の様子



尖石縄文考古館

Togariishi Museum of Jomon Archaeology



縄文研究の始発点で縄文文化に触れる

国特別史跡尖石石器時代遺跡の一角にある当館は、2体の国宝「土偶」(縄文のビーナス、仮面の女神)を筆頭に、八ヶ岳山麓の縄文文化を代表する躍動感あふれる土器や美しいヒスイの装身具など2,000点を展示しています。

〒391-0213 長野県茅野市豊平4734-132
■JR中央本線・茅野駅下車、バスで渋の湯線「尖石縄文考古館前」下車
■中央自動車道・諏訪ICより車で約25分

● 特別展 「縄文土器造形の頂点 5000年後の競演」



昨年国宝に指定された仮面の女神は、「土偶造形の頂点に立つ」と評価されています。縄文時代の粘土造形は、土偶だけでなく土器にもそのすごさを見ることができます。この展覧会では、そんな土器の代表選手と言える火焔型土器をはじめ、見た目に迫力ある土器をご覧ください。

2015年8月1日[土]～9月13日[日]
8月17日[月]、24日[月]、31日[月]、9月7日[月]は休館日

火焔型土器(撮影:小川忠博) 十日町市博物館蔵

開館時間— 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日— 毎週月曜日(ただし、7月21・27日、8月3・10日は臨時開館日)、
年末年始及び祝日の翌日
観覧料— 大人500円(400円)、高校生300円(200円)、
小中学生200円(150円)

※()内は20名以上の団体割引料金
※諏訪6市町村在住の小中学生、茅野市在住の高校生または茅野市内の高校に通う高校生、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名、諏訪市ミュージアムバスポートをお持ちの方は無料 ※上記観覧料で常設展もご覧いただけます

八ヶ岳総合博物館 (併設:八ヶ岳麓文芸館)

Chino City Yatsugatake Museum



茅野市の自然・文化のすべてがわかる

茅野市の大地の成り立ちや動植物といった自然、縄文時代以降の考古・史跡資料といった歴史・民俗、寒天・のこぎりなどの産業、文芸について総合的に展示しています。また、それぞれの分野について企画展や講座を数多く開催しています。

〒391-0213 長野県茅野市豊平6983
■JR中央本線・茅野駅下車、バスで福沢入口バス停・理科大入口バス停まで10分、下車徒歩数分 ■中央自動車道・諏訪ICより車で15分

● 企画展 「運動公園のニホンリス」



運動公園のニホンリス (橋田利幸氏撮影)

茅野市運動公園は日本でも珍しい野生のニホンリス(ホンドリス)を観察することのできる場所です。ここで長年にわたる観察を続けられている橋田利幸氏の貴重な写真と記録により運動公園のリスの生態を紹介します。

2015年7月18日[土]～9月6日[日]

● 企画展 「宮崎龍介・柳原白蓮と蓼科」

かつて宮崎龍介と柳原白蓮夫妻の別荘が、蓼科にありました。蓼科を訪れた時には、地元の人々と交流をもち、白蓮は、蓼科の歌も詠んでいます。蓼科での龍介・白蓮夫妻について、展示をします。

2015年9月12日[土]～11月23日[月・祝]
開館時間— 9:00～16:30
休館日— 毎週月曜日、年末年始及び祝日の翌日
観覧料— 大人310円、高校生210円、小中学生150円
(団体 20名以上 大人210円、高校生150円、小中学生100円)

※諏訪6市町村在住・在学の小中学生、茅野市在住・在学の高校生は無料
※上記観覧料で常設展もご覧いただけます

神長官守矢史料館

Jinchokan Moriya Historical Museum



諏訪信仰の原点がわかる

諏訪上社の神長官を江戸時代まで務めた、守矢家に伝わる古文書約1,600点を収蔵する目的でつくられました。守矢文書は諏訪上社の神事に関する記録や、武田信玄の書状など、戦国武将にまつわる古文書を多く収蔵しています。

〒391-0013 長野県茅野市宮川389-1
■JR中央本線・茅野駅下車、バスで高部バス停まで10分、徒歩3分
■茅野駅下車、駅より2.5km、徒歩40分 ■中央自動車道・諏訪ICより車で15分

● 企画展 「守矢真幸と武井真澄(真澄)」



武井真澄(真澄)画 山林画

山岳画家として活躍した武井真澄(真澄 1875～1957)は、諏訪大社の宮司を務めた守矢真幸(1883～1965)と親交が厚く、守矢は、岩波書店創立者である岩波茂雄(1881～1946)を通じて、武井の名を世に広めようと努めるなど、武井を援助していました。今回の企画展では、守矢と武井の交流について、守矢真幸の日記と、また、岩波茂雄の令孫であり、元岩波書店会長である小林勇のご息女である小松美沙子氏から寄贈された武井真澄の絵を展示します。

2015年8月8日[土]～10月12日[月・祝]
開館時間— 9:00～16:30
休館日— 毎週月曜日、年末年始及び祝日の翌日
観覧料— 大人100円、高校生70円、小中学生50円
(団体 20名以上 大人70円、高校生50円、小中学生30円)

※諏訪6市町村在住・在学の小中学生、茅野市在住・在学の高校生は無料
※上記観覧料で常設展もご覧いただけます

茅野市美術館

Chino City Museum of Art



地域をみつめ、対話し、紡ぐ美術館

郷土出身および郷土ゆかりの作家の作品1,000点超を収蔵。美術館の入文化複合施設・茅野市民館は、施設全体としてホール・美術館・コミュニティの各機能を持ち、特長を活かして美術と他ジャンルとのコラボレーションにも取り組んでいます。

〒391-0002 長野県茅野市塚原1-1-1 茅野市民館内
■JR中央本線・茅野駅下車、東口直結
■中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

● 企画展 「篠原昭登展 八ヶ岳山麓に生きる」



茅野市出身で、八ヶ岳山麓を中心とした風土の変遷と美をみつめ続ける洋画家・篠原昭登(1927-)の画業を振り返ります。

2015年7月25日[土]～8月30日[日]

《朝倉山五月》1990年 長野県信濃美術館蔵

開館時間— 10:00～18:00 (企画展、写真展)、9:00～19:00 (収蔵作品展)
休館日— 毎週火曜日(祝日の場合は直後の休日でない日)、展示入替日、
年末年始
観覧料— 企画展/一般500円(300円)、高校生以下は無料
写真展、収蔵作品展/無料

※()内の料金は20名以上の団体料金 ※障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

次回予告 平成27年度 第2期収蔵作品展
「音楽写真家 木之下晃」
2015年9月6日[日]～10月26日[月]
寿齢讃歌—人生のマエストロ—写真展X
2015年9月12日[土]～9月27日[日]

京都造形芸術大学附属 康耀堂美術館

Koyodo Museum of Art



八ヶ岳の麓、6000坪の森に佇む美術館

コレクションは近現代の日本画、油画、水彩画、ガラス工芸など約370点。年4回のコレクション展、特別展や企画展のほか、地域住民の皆様が気軽に足を運べる美術館を目指し、コンサートやワークショップなど様々なイベントを開催しています。

〒391-0213 長野県茅野市豊平4734-215
■JR中央本線・茅野駅下車、バスで渋の湯線「尖石縄文考古館前」下車すぐ
■中央自動車道・諏訪ICより車で約30分

● 企画展 夏のコレクション展「緑の朝」



コレクションから四季折々の豊かな自然の中で「朝」を感じる作品を中心に日本画、洋画、ガラス工芸など約55点をご紹介します。

2015年7月4日[土]～9月11日[金]

佐原和行(緑の幻想)(部分) 2002年

開館時間— 10:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日— 月曜日(祝日の場合翌火曜日)、第4火曜日および展示替期間
冬期休業(2015年11月30日～2016年4月19日)
観覧料— 一般300円(高大生含む)、中学生以下・本学学生無料

次回予告 秋のコレクション展「Small is... (仮)」
2015年9月21日[月・祝]～11月29日[日]

蓼科高原美術館 矢崎虎夫記念館

または0266-67-2009 (北八ヶ岳リゾート)



彫刻は…観て、触れて…心で感じて…

茅野市出身の彫刻家・矢崎虎夫の作品群を収蔵展示するため、お気に入りの地であった蓼科高原にオープンした美術館。北八ヶ岳ロープウェイの隣接地で、東西のエスプリを融合させた矢崎虎夫の彫刻の世界をお楽しみいただけます。

〒391-0301 長野県茅野市北山4035
■JR中央本線・茅野駅下車、「北八ヶ岳ロープウェイ」行きバス乗車にて、終点下車 ■中央自動車道・諏訪ICより車で約50分

● 常設展 「矢崎虎夫彫刻作品 常設展示」



矢崎虎夫氏の初期から晩年に至るまでの作品を一堂に展示。

矢崎虎夫(雲水群像)1971年

開館時間— 10:00～15:00
休館日— 不定休、冬期(2015年11月下旬～2016年4月下旬予定)
観覧料— 大人500円(400円)、子供300円(250円)
※()内は30名以上の団体料金。